

キオクシア岩手株式会社 安全健康基本方針

当社は、「記憶」で世界をおもしろくする、というミッションを掲げ、「記憶」の可能性を追求し、新しい価値を創り出すことで、これまでにない体験や経験を生み出して、世界を変えていくことを目指し、記憶の技術をコアとして、一人ひとりの新たな未来を実現できる商品やサービス、仕組みを提供します。

また、当社にかかわる全ての事業において、多様な立場で働く人が「安全で快適な職場環境づくりと心身の健康保持増進活動」を継続的に推進し、労働安全衛生パフォーマンスの向上ならびに改善に努めます。

- 1.安全と健康が経営上の最重要課題であることを明言するとともに、トップマネジメント（経営層）が主導し、経営戦略的、実効性ある労働安全衛生マネジメントシステムを推進するための安全健康管理体制の構築ならびに安全健康文化の形成に必要な資源を決定し提供します。
- 2.順守しなければならない法的要求事項および、その他の要求事項を順守します。
- 3.労働安全衛生マネジメントシステムを通じて、リスクを管理し、労働安全衛生パフォーマンスを積極的に向上させるため、次の事項について、目標・推進計画を定め実行します。
 - 1)労働災害や職業性疾病の撲滅、ならびにこれらを誘発する危険源の特定及び、労働安全衛生リスクの評価、リスク低減を図るための管理策を決定し、その有効性を確認
 - ①工場立ち上げ作業に起因するリスク
 - ②作業手順間の付随作業（特に作業間の移動）に潜在するリスク
 - ③職場環境の変化から新たに発生したリスク
 - ④経験の浅い作業員におけるリスク
 - ⑤リスク評価レベルⅢ以上の再評価と新規リスクの抽出
 - ⑥冬道・確認不足などが要因となる交通事故ならびに、転倒リスクの低減
 - 2)従業員への安全・健康意識向上施策による組織の活力・労働生産性の向上
 - 3)事業継続を前提としたCOVID-19（新型コロナウイルス）等の感染症に対する感染防止・感染拡大防止施策の継続的な推進
- 4.「健康経営」の実践に向けた健康課題の抽出、対策推進による従業員の心身健康保持増進およびヘルスリテラシー向上による「健康文化の醸成」に努めます。
- 5.当社にかかわる全ての事業において、働く人及びその代表と安全健康への取り組みを協議し、参加を支援します。
- 6.利害関係者のニーズおよび、期待を重視した双方向のコミュニケーションを通じ、社会の安全健康管理水準の向上に貢献します。

2022年7月1日

キオクシア岩手株式会社

代表取締役社長

柴山 耕一郎